

新型コロナウイルス感染症対策特集 海外トピックス【臨時版】

VOL. 21

- 世界中で感染拡大している新型コロナウイルス感染症。特長ある対策を実施している国や駐在員事務所のある国・地域を中心に、各国の「今」をお伝えする、「海外トピックス」臨時版です。各駐在員事務所から情報が届き次第、随時発行します。

東南アジア | インド・東南アジアにおける新型コロナウイルス感染再拡大

海外全般 | 新型コロナウイルス感染症に係る各国・地域の状況と日本政府の対応

1 要旨

インドや東南アジアで新型コロナウイルスの感染が再拡大している。各国で変異株の確認が相次ぎ、各国政府は警戒を強めて行動制限を強化している。

2 人口 100 万人当たりの新規感染者数（7 日間平均）とその増加率

国名	4月12日(A)	5月3日(B)	増加率(B/A)%
インド	103.9人	274.0人	263.7%
シンガポール	4.5人	4.5人	100.0%
マレーシア	44.8人	96.2人	214.7%
インドネシア	17.7人	18.2人	102.8%
タイ	8.8人	27.7人	314.7%
カンボジア	15.1人	41.1人	272.1%
ベトナム	0.1人	0.2人	200.0%

※英オックスフォード大学研究者グループのサイト Our World in Data より

3 インドでの爆発的な感染拡大（現地での報道から）

- ・ 1日当たりの新規感染者数が5月6日から3日連続で40万人を超え、5月9日時点では403,738人、死者数は4,092人にのぼる（ロイター通信）。
- ・ 世界最悪のペースで感染拡大が進行している。その原因として、大規模イベント開催のほか、二重変異株の蔓延によるとの指摘。
- ・ 感染者の急増で、デリー首都圏では医療体制が崩壊しつつある。5月3日時点で集中治療室の使用率は99.5%。医療用酸素の不足も深刻。インド政府は首都圏のロックダウンを5月17日まで延長することを決定。
- ・ 感染は地方都市や医療体制の脆弱な地方エリアにも拡大している。

4 東南アジア各国政府の対応

・シンガポール

病院クラスターが発生（ワクチンを接種した医療従事者の感染も判明）したことから、行動制限を厳格化（フェーズ2レベルに戻す）することを決定。インドからの入国を厳格化し、相互グリーンレーン等の措置を行っている国・地域を除き、原則として入国後の隔離期間を14日間から21日間に延長した。

・タイ

バンコクなど6都県で店内飲食を禁止。商業施設も営業時間を短縮する。

・マレーシア

クアラルンプールなどで店内飲食を禁止。周辺地域との移動も規制している。

本県の交流重点国・地域等の新型コロナウイルス感染症の状況と日本政府の対応は、以下のとおりです。(5月9日時点)

国・地域	各国・地域の状況			日本政府の対応※2、3、4		
	感染者数 ()は前週比 ※1	死亡者数 ()は前週比 ※1	日本人の 入国制限等	感染症危険 情報レベル	上陸拒否 (世界152か国・地域)	・基準日以前の 査証効力停止 ・査証免除措置停止
中国 (ビジネストラック対象) (レジデントラック対象)	103,796 (+147)	4,858 (0)	○	2	-	○
韓国 (ビジネストラック対象) (レジデントラック対象)	127,309 (+4,069)	1,874 (+41)	○	2	-	○
モンゴル	44,016 (+6,731)	160 (+45)	○	2	-	○
台湾 (レジデントラック対象)	1,184 (+39)	12 (0)	○	2	-	○
シンガポール (ビジネストラック対象) (レジデントラック対象)	61,331 (+152)	31 (0)	○	2	-	○
タイ (レジデントラック対象)	83,375 (+14,391)	399 (+154)	-	2	-	○
インドネシア	1,709,762 (+36,882)	46,842 (+1,190)	○	3	○	○
ベトナム (ビジネストラック対象) (レジデントラック対象)	3,245 (+303)	35 (0)	○	2	-	○
マレーシア (レジデントラック対象)	436,944 (+25,350)	1,657 (+136)	○	3	○	○
フィリピン	1,094,849 (+48,212)	18,269 (+915)	○	3	○	○
インド	22,296,414 (+2,738,957)	242,362 (+26,820)	○	3	○	○
アメリカ	32,300,609 (+298,281)	575,322 (+4,785)	-	3	○	-
ロシア	4,880,262 (+57,007)	113,326 (+2,464)	-	3	○	○
ブラジル	15,082,449 (+423,438)	419,114 (+15,333)	-	3	○	-
日本	633,027 (+35,802)	10,823 (+527)				

※1 WHO発表による。ただし、台湾のみ、衛生福利部発表による。

※2 緊急事態宣言が解除されるまでの間実施することとされていた、ビジネストラックやレジデントラックなどの「国際的な人の往来に向けた段階的措置」の一時停止については、当分の間継続されている。

※3 変異株による感染が海外において拡大していることを踏まえ、3月19日から、水際対策が強化されている。

※4 インド、パキスタン及びネパールからのすべての入国者及び帰国者に対し、当分の間、検疫所が確保する宿泊施設での待機を求める。その上で、入国後3日目及び6日目に改めて検査を行い、いずれの検査においても陰性と判定された者については、同施設を退所し、入国後14日間の自宅等待機を求めることとする。